第26回

邦楽グループ安芸演奏会

水川寿也&大畠菜穂子

ジョイントコンサート

邦楽グループ安芸

とき 2018年11月25日(日)

ところ 広島市東区区民文化センター・スタジオ1

広島市東区東蟹屋町10-31

TEL082-264-5551

開場17:00 開演17:30

主催 邦楽グループ安芸

プログラム

第一部

1. 晚秋三景 宮田耕八朗作曲

三絃新井本裕美十七絃大島菜穂子尺八水川寿也

(解説)

積み藁と笛を吹く少年、宴、夕日と子供達

2. 春のいぶき 宮田耕八朗作曲

等 天野由美子尺八 加藤誠玉

(解説)

燃え上がる春の命の炎をイメージした曲

3、対 動 山本邦山作曲

第一尺八 水川寿也

第二尺八 加藤誠玉 花本葆山

(解説)

尺八二重奏曲三番として、第1、2,3、の三楽章で構成されている

4. 風の環 水川寿也作曲

 第1
 天野由美子

 第2
 新井本裕美

 十七絃
 切田倫子

 尺八
 花本葆山

(解説) 祭りや民謡、二人の天使が地上に降りてきて、手を繋いで踊り出すイメージ

5. 届かぬ想い 松下知代作曲

等 1天野由美子等 2新井本裕美十七絃切田倫子尺八藤井證山

(解説) 人は皆孤独である

6. 双竹絃舞

水川寿也作曲

 第一尺八
 水川寿也

 第二尺八
 藤井證山

十七絃 大畠菜穂子

(解説) 虚無僧に通じるイメージ

第二部

水川寿也 & 大畠菜穂子の楽しいデュオコーナー

◎秋の曲 三木稔作曲

二十絃と尺八の二重奏

解説

「序章」は、故郷の旧家の佇まいの中で穏やかに対話するような5分間。 「秋のファンタジー」の章は、箏の心地よいテンポに乗って、ロングトーンと 落ち葉の舞うような下降音型が変化を繰り返す魅力的な旋律型の主部に挟まれた 緩やかな叙情的な中間部よりなる8分半。日本人も外国人も、共に極め付きの日本的情感 を意識するという。初演後、いろんな楽器の奏者が演奏を望み、フルートとピアノで演奏 する版が出版されている。

◎ あとは何が聞けるかお楽しみに!

水川寿也 (尺八演奏家・作曲家)

2000年宮城会コンクールにて作品が入賞、オリジナル曲「リープ」が現代邦楽として初めて [全日空]の機内音楽チャンネルに選ばれる。時代劇「子連れ狼」主題歌録音、テレビCMサントリー 「伊右衛門」録音、「NHK歌謡コンサート」で羽田健太郎&柴田はつみと「ジャズりんご追分」を 共演、細川たかしの準軽山唄で紅白歌合戦出演、中国五県学生邦楽交換会に講師として招かれるなど、 全国で講習会を開催。

邦楽曲の作曲のみならず尺八の演奏では洋楽器とのコラボレーション「デーモン閣下の邦楽維新」に 参加、タレント「コロッケ」のツアーメンバーなど活動は多岐にわたる。

大畠菜穂子 (筝・十七絃・二十絃・二十五絃演奏家)

幼少の頃より大畠博子に箏の手ほどきを受ける。

9歳で生田流宮城社全国コンクール児童の部に入賞。21歳でNHK邦楽オーディション合格。 日本音楽集団メンバーとしてモービル音楽賞、松尾芸能賞授賞。日本、中国、韓国の民俗音楽で 構成されているオーケストラ・アジアの創立時のメンバーとして国内及び海外でも演奏を行う。 ジョルジュムスタキ氏と共演、小椋桂サポートメンバーなど多方面で活躍。2011年ウイーン 音楽ホールでウイーンフィル、ベルリンフィルメンバーと共演し、好評を得る。

邦楽グループ安芸

グループを結成。勉強した成果を1年ずつ発表の場をもうけ、ファミリーコンサートを毎年1993年流派を問わず 現代邦楽を勉強してみようと仲間12人(尺八5人、筝7人)で開催する。今年で26年目を迎える。 私たち安芸グループは、まず楽しい合奏を心がけています。さらにメンバー一人一人が、それぞれの人間性を 高めることで、日本の伝統文化の継承に寄与したいと願っています。